

各位

会社名 株式会社エイチ・アイ・エス
代表者名 代表取締役社長 澤田 秀太
(コード番号 9603 東証プライム)
問合せ先 経営企画本部長 瀬川 活
(TEL 050-1746-4188)

中東情勢に関する当社の対応について

今般の中東情勢に際し、当社はおお客様の安全を最優先とし、現地法人などを通じて情報収集と対応を続けております。現在においても、一部空域が通常運用に戻っておらず、当該地域のみならず乗継ぎ利用の旅行にも影響が生じています。当社では、状況を継続的に確認するとともに、航空会社、ホテルなどサプライヤーと連携し、お客様に対し最新情報をご提供しております。

3月13日現在の対応については以下の通りです。なお、更新情報については当社ホームページにてご確認ください。

1. お客様の安全確保とツアー催行判断

当社は世界各地に広がるグローバルネットワークを駆使し、外務省が発表する海外安全情報、航空便の運航状況および現地法人からのリアルタイム情報を統合し、迅速な判断を行っております。

■対象地域の中止

3月13日現在において、外務省の海外安全情報「危険レベル2」または「危険レベル3」が発出されている地域（カタル、アラブ首長国連邦、バーレーン、オマーン、ヨルダン）およびドーハ、ドバイ、アブダビ各空港を乗継ぎで利用するツアーについては、2026年3月31日出発までのツアー催行を中止するとともに、ご旅行をキャンセルせざるを得なくなったお客様に対し代替案のご提示を行っております。

■安全確認済み地域のツアー催行について

トルコ、エジプトを含む当該地域の近隣諸国やその他の海外方面については、各海外法人を通じて安全を確認できおり、通常通りツアー催行を継続しております。

2. 当社業績への影響およびリスク管理

当社主要セグメントへの影響は、2026年10月期連結業績において第2四半期以降（海外法人においては第3四半期以降）に影響が発生します。現時点における主なリスク要因は以下の通りです。

■旅行事業

中東行き直行便や中東系航空会社を利用する欧州ツアーの一部でキャンセルが発生しておりますが、取扱高全体に占める割合は僅少です。アジア、北米、ハワイなどの主要方面は堅調に推移しており、中東方面から他方面への代替提案を積極的に行うことで、機会損失の最小化を図っております。

■ホテル事業

国内のホテル事業においては、訪日外国人旅行者および国内レジャー需要とともに、現時点で中東情勢によるキャンセル等の直接的な影響は確認されておられません。一方で、ウズベキスタン、トルコ、ニューヨークのホテルに一部キャンセルが発生しておりますが、台湾をはじめとするその他地域への影響はみられません。そのため、現時点ではホテル事業全体の業績に与える影響は軽微であると判断しております。

■九州産交グループ

バス事業において軽油価格の変動を注視しております。現時点では仕入れ単価が計画値内に収まっており、業績への実質的なインパクトは軽微であると判断しております。

3. 今後の見通し

情勢の変化が業績予想に重要な影響を与える可能性があるかと判断した場合には、速やかに公表いたします。